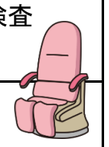
前期破水で安静入院された患者さんへ

患者氏名　　主治医：　　受け持ち看護師：

項目 ＼ 月日	／ 入院日	／　～　／ 入院中	／ ～分娩日
達成目標	・分娩徴候がない ・感染徴候がない ・安静度を守ることができる		
治療・薬剤 （点滴・内服） ・処置 ・リハビリ	・お腹の張りを抑えるために安静にします ・膀胱炎などの感染がある場合は、抗生剤の点滴を行います ・深部静脈血栓症予防のため、弾性ストッキングを着用します 		＜帝王切開の場合＞ 帝王切開術の流れに沿ってケアを行います ＜経腟分娩の場合＞ 経腟分娩の流れに沿ってケアを行います
検査	・おりものの検査　・尿の検査　・分娩監視装置 ・採血　・羊水検査　・経腹超音波 	＜毎日＞　・分娩監視装置 ＜週に１～２回＞　・採血　・経腹超音波 ＜必要時＞　・尿検査　・おりものの検査 	
活動・安静度	・ベッド上で常に横になったまま過ごします 		
食事	・ベッドで横になったまま食べます		
清潔		・体拭きと陰部洗浄、手浴を毎日行います。 ・洗髮と足浴は、１週間に２回行います。 	
排泄	・尿器を使用し、ベッド上で行います。		
患者様及び ご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・主治医より患者様・ご家族様へ前期破水に関する説明を行います。その後、ご納得いただいた上、検査や同意書に署名をしていただきます ・できる限り妊娠継続するために、膀胱炎予防、排便コントロールの必要性についてお話しします	・必要時には、経腟分娩、帝王切開術についてのオリエンテーションを行います ・定期的に体温を測定し、発熱がないか確認します ・子宮収縮増強時や痛みがある時、胎動減少がある時にはすぐにスタッフにお伝え下さい ・必要時、新生児の担当看護師が事前訪問を行います ・必要時、育児や母乳についての説明を行います 	

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。
諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。

宮崎大学医学部附属病院